



看護師
水本 早苗

腹腔鏡手術について

今回は、福田病院手術室より腹腔鏡手術について少しお話をさせていただきます。

腹腔鏡手術について

腹腔鏡手術とはどんな手術かご存知でしょうか・・・
 お腹を大きく切る開腹手術とは違い、お腹を数ヶ所小さく（1～3cm程）切り、そこから専用のカメラと器械を入れ、炭酸ガスでお腹を膨らませながら手術をする方法です。
 麻酔は全身麻酔で行います。

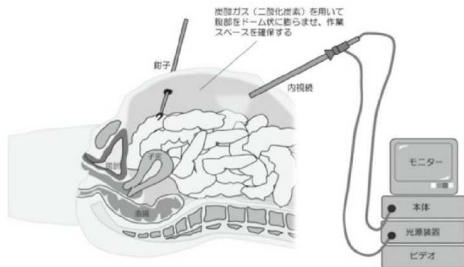
福田病院では、子宮筋腫・卵巣腫瘍・異所性妊娠・子宮内膜症・卵管水腫などの手術を行っていますが、そのほとんどを腹腔鏡手術で行っています。

腹腔鏡手術のメリットとしては、手術の傷が小さく美容的であり、手術後の痛みが軽い、入院期間が短い、早く社会復帰ができるなどがあります。

合併症としては、出血多量や多臓器損傷などがあり、この場合、直ちに最善の処置を行いますが、場合によっては開腹手術となる場合があります。

福田病院では、2022年は開腹手術が28件、腹腔鏡手術が120件で圧倒的に腹腔鏡の手術が多く行われました。

腹腔鏡手術のメリット
・手術の傷が小さく美容的
・術後の痛みが軽い
・入院期間が短い（当院では5日程度）
・早期の社会復帰
・術後の癒着が少ない



腹腔鏡手術の流れ

- ① 手術前日、手術室の看護師がお部屋に向いますので、お尋ねになりたいことはご遠慮なくお申し付けください。手術室内では、全身麻酔が始まるまで音楽を聴くことができますのでお好みのCDをご持参ください。
- ② 手術室内には、看護師が付き添って歩いて入ります。
- ③ 安全な医療を受けていただくために患者様確認を行います。
- ④ 輸液や麻酔薬を投与するために点滴を行います。



- ⑤ 希望があれば手術後の痛みを和らげるために硬膜外麻酔をします。
- ⑥ 手術に必要な体勢になります。
- ⑦ 手術を行うために、全身麻酔をします。
- ⑧ 腹腔鏡手術を始めます。（手術中は常に麻酔科医がそばで監視し、最適な麻酔を提供します。）
- ⑨ 手術が終了したら、麻酔薬の投与を中止して麻酔を覚めます。
- ⑩ 全身麻酔の手術後は覚醒されたことを確認してストレッチャーで病室へ戻ります。



手術室看護について

【褥創予防】

- ・手術台に減圧用マットを敷いています
- ・手術体位固定は局所の圧迫がないように注意して行っています
- ・手術で使用する器具のコード類が皮膚を傷つけないように接触部を保護しています

【血栓予防】

- ・手術体位をとって一定時間が経過したら体の圧力分散を行っています
- ・手術中はフットマッサージャーを使用しています
- ※福田病院では、以上のことに留意し担当看護師を決めて手術にあたっています。

退院後の生活について

退院後7日目頃にご来院下さい。

日常生活について

- ・軽い家事 2～3日後より可能です
 - ・仕事復帰
 - ・入浴
 - ・性生活
 - ・運動
- 退院後の診察時に異常がなく医師の許可があれば可能です
- ※福田病院では、原則として上記のような内容でフォローしています。



福田病院での腹腔鏡下手術についてお話をしました。

私達は、当院で行われる手術全てにおいて、患者様に安全で安心して手術を受けて頂けるよう日々心がけています。